




オフィスでつくる  
みんなの健康!  
会社紹介

# ネットヨタ仙台株式会社


概要 宮城県仙台市宮城野区日の出町2-2-43  
022-237-0010  
■代表取締役社長/三浦 勇治 ■設立/1962年2月  
■従業員数/587名(2019年8月現在)

宮城県仙台市に本社を構え、県内で20の販売店舗を展開する「ネットヨタ仙台株式会社」。600名あまりの従業員が活躍する同社が掲げる目標は「まちいちばんの企業」。従業員の幸福と、社会公共の福祉に貢献することを経営理念の根幹とし、顧客、そして地域から愛される企業をめざしています。また「頑張ったものが報われる会社」を全社員で実現するための活動も、多角的に推進しています。





**めざすのは「まちいちばんの企業」。**  
**使命達成の原動力は、何より「健康」**



専務取締役 守川 雷太さん × 代表取締役社長 三浦 勇治さん

ネットヨタ仙台株式会社は、「2020健康経営優良法人ホワイト500」の認定を受けるなど、積極的な健康経営を展開しています。今回はその陣頭指揮を執る社長の三浦さんと、専務の守川さんにお話を伺いました。

**三浦** ネットヨタ仙台がめざしているのは、「まちいちばんの企業」をめざして、お客さまと従業員のどちらの気持ちもしっかりくみとった、CS(顧客満足度)、ES(従業員満足度)の高い組織にすること。そのワンステップとして、ホワイト500の認定などの健康経営があると思っています。

**守川** そうですね。ESの面では、できるだけ皆さんの声を吸い上げられるようにしているつもりですが、健康づくりや職場の環境面などでは、これまでの活動が少しずつかたちになってきているように思います。弊社会長自らも常に言われていますが、「健康は使命達成の原動力」ですね。

**三浦** 健康づくりは本当に大切ですね。私はトヨタ自動車に在籍時代、駅伝に参加していた経験があり、そのころできた走る習慣が現在の健康づくりに役立っているんです。身体を動かす習慣づくりは大切だと、いま、実感していますね。社内で展開している「健康増進カード」では、私は休肝日の設定を宣言しました。これまでは毎日飲んでいましたが、今は週2回休肝日を設けています。なかなかの苦行ですが(笑)、飲む量自体も5割ほど減り、メリハリのある生活ができるようになりました。

**守川** すごいですね。「健康増進カード」では、週2回の運動を宣言したのですが、コロナ感染拡大の影響でスポーツジムに行けなくなり少し停滞中です。またやり出さないといけないですね(笑)。

## 体力、気力、スキルがあれば疾病や、年齢も関係ない!

**三浦** 弊社では定年後も70歳まで働ける制度を運用しており、60歳以上の方も本人の意欲、体力、事情、スキルに応じて活躍しています。また万が一大きな病気になっても本人が働きたいという意思があれば職場復帰や転職などで働き続けられるようにしています。若年性認知症を発症しながらも勤務している丹野さんもその社員の一人です。本人の健康づくりは大切ですが、社員が安心して働ける環境づくりは会社がすべきことと考えています。

**守川** 経営理念(注)にもあるように、「従業員の幸福のための企業づくり」という原点は大切にしていきたいですね。

**三浦** 従業員の皆さんは、丹野さんの事例などを聞き安心した部分も多いようです。この会社なら「がんばってしっかり働くことで、守ってもらえる」と。その人のスキルや経験を組み合わせれば、活躍できる場所の一つではないはず。また、病気には職場の仲間の理解も重要ですね。


**守川** 働きやすさは、企業の競争力向上にもつながっていくと思います。これからも「笑顔と思いやりとチームワーク」この3つを大切にしていって、元気な地域社会づくりに貢献できる企業でありたいですね。



元気に働いています!

**障害を乗り越え働いている丹野さん**

発症前はトップセールスマンだった丹野さん。営業の一線から本社の事務部門へ転属し、総務・庶務・採用の仕事もこなす。「できないこと」もあるけど「やれること」もまだまだある」という本人の意思を会社が生かしている。



当時、39歳の症例は東北では1人もなかったんです。でも小さな子どももいて、親としての責任を果たしたいと思っていました。会社にも解雇されると覚悟しましたが、社長から『総務部でも働けるでしょ?』と言われ、感動して涙が出ました。いまの仕事は、仕事の手順ノートをつくらしたり、細かくメモを取るなどの工夫をしながらこなしています。

丹野さんは、著書の出版や講演活動なども行うほか、認知症とともに考える会「おれんじドア」代表も務めています。

【著書】  
笑顔で生きる 認知症とともに(文藝春秋)


【おれんじドア】  
<https://miyagininttshou.jimdofree.com>

まず やってみよう!

**素早い行動力で「ホワイト500」に認定!**


笑顔でイキイキと活躍できる企業に…。そんな思いを込めて2019年に健康宣言を行い、見事「2020健康経営優良法人ホワイト500」に認定されたネットヨタ仙台。以前から健康増進活動は行っていましたが、ホワイト500認定に向けた活動をきっかけに、さまざまな社内参加型イベントなどを展開。そこに多くの従業員が参加し、健康生活の習慣化が推進されました。

健康増進活動を担っているのは、総務・人財開発グループの皆さん。健康に関するデータでデジタル化されていない部分もあり、それが今後の課題だといいますが、まず「行動」することで、いち早い健康経営に結びついたようです。



総務・人財開発グループ 部長  
秋本 実さん

働きやすい環境づくり、それが皆さんの健康につながっていけばと思っています。



健康経営担当 主幹  
佐藤 忠さん

健康経営は試行錯誤の連続ですが、全員が参加できることがポイントです。

## 健康、働きやすさ、みんなを進めています!

### 健康増進カード

健康増進のサポートを目的に、全従業員に配られたのが「健康増進カード」。自己目標を設定してカードに記入し、上司が月ごとに評価。さらに半年ごとに総合評価を行い、高得点者はシルバー、ゴールドの各カードに昇格できる仕組みです。

**重点項目!**

- 禁煙
- 運動習慣
- 歯科検診
- 休肝日の設定

2年目に入り、全員の取り組み意識が向上しています!

半年間で87名がシルバーカードに昇格!

IC泉店 フロアスタッフ 櫻井 夢さん	気仙沼店 営業スタッフ 小山 竜斗さん	日の出板金 エンジニアスタッフ 相崎 光太さん
---------------------------	---------------------------	-------------------------------

### 健康状態チェック

とくに2次検診のフォローを徹底。これまでできていなかった、2次検診の把握などの改善に努めました。また、健康診断(人間ドック)でオールAだった健康優良者を全社員大会で表彰!

全社員大会では健康優良者として、菊地秀徳さん、澤野井友香さん、千葉孝二さん、鈴木智香さんが表彰されました。

- 定期健康診断の受診率100%
- 2次診断の受診勧奨と、受診結果の把握
- 女性向け健康セミナーの開催
- 健康診断オールAの健康優良者表彰 など

### みんなでウォーキングラリー駅伝

1チーム5名で、合計歩数(距離)を競い合うイベントを3カ月間で実施。目標距離を仙台~鹿児島間の往復2,399kmとし、各チームで競いました。参加賞として万歩計を配布。入賞賞品にはスマートウォッチや健康食品セットが用意されました。今年は、個人戦で開催されています。

1歩でも多く歩こうという習慣ができました。イベントが終わっても、毎朝歩かないと気が済まなくなりました!

総務・人財開発グループ 佐藤 優子さん  
佐藤さんは、ウォーキングラリー実施スタッフとしても活躍。

### 働きやすい環境づくり (休日増加/工場内環境の整備)

働きやすい環境で、やる気倍増です!!

全社で休日を106日から116日に増加。また、サービス工場内も一年を通して働きやすい環境にするため、暑さ・寒さ対策に注力しています。

全工場に断熱シートや防風防寒カーテンを採用。日の出店テクノショップなど5つのテクノショップにはエアコンを導入。エアコンは他工場にも順次導入予定です。また、全工場にエンジニア専用の冷蔵庫が設置されています。

工場内に施工されている「防風防寒カーテン」は同社社員が開発し、特許まで取得したオリジナル!

### 女性の働き方改革を推進!

子育て支援や女性活躍などを推進する、働き方改革も積極的に展開。将来は「えるばし(女性の活躍推進)」、「くるみん(子育てサポート推進)」の認定企業をめざします。

働きやすさはもちろん、女性がキャリアアップできる職場をめざします!

働き方変革グループしあわせ推進チーム 佐藤 麻友子さん  
3人の子育て中の佐藤さん。その経験を活かして推進チームで活躍しています。

### 禁煙支援プログラム

費用補助のある禁煙支援プログラムがあると知り、挑戦しました。お陰で2カ月の禁煙に成功、現在も実行中です。良いきっかけになりました!

テレビ電話で医師と面談した上で禁煙補助薬を使い、禁煙に結びつけるプログラムです。(詳しくは7ページをご覧ください)

30代女性

### 手土産 すがとよ酒店「水鳥紀」

すがとよ酒店は1919年から100年続く歴史ある酒店です。東日本大震災で被災し、二代目、三代目を失った後、残された家族で懸命に再建を果たされました。地域とともに歴史を紡ぎ続けるすがとよ酒店で良質な米と綺麗な水で醸された宮城の名酒「水鳥紀」をぜひお買い求めください。

■宮城県気仙沼市新浜町2丁目3-6 ■TEL:0226-24-1111

(注)「経営理念」…企業は利潤の追求を目的とするものではない。企業に従事する従業員の幸福と社会公共の福祉に貢献することを以て目的とする。利潤の追求はこの目的を果たすための手段である。